上林暁作品目録（上林暁文学館）

No.	見出し	作品名	年月日	分類	全集	掲載資料1	掲載資料2	掲載資料3	掲載資料4	掲載資料5	掲載資料6	掲載資料7	掲載資料8	掲載資料9	掲載資料10	掲載資料11				備考
1	は	ばあやん	s46.冬季号		13	ばあやん	「文学一九七三」（日本文藝家協会編）	白い屋形船・ブロンズの首												季刊藝術
2		ハーレー彗星			19															
3		俳句随筆			15															
4		俳句と私			15	幸徳秋水の甥														
5		炭さら			14															
6		売薬箱			19															
7		鰹たたき			4	機部屋三昧														
8		「破戒」は原形に還れ			19															
9		馬鹿の一念			18															
10		白雲郷			4	機部屋三昧														
11		麦秋			4	蟻巻ひ	武蔵野													
12		白秋の「思ひ出」			15	草餅														
13		薄命			9	珍客名簿														
14		箱根・西伊豆			15															
15		菁蔵山			3	流萬記														
16		初めての高知行	s28.4月		15	南風第二号														上林暁研究第6号
17		始めてモーニングを着るの記			15															
18		橋本先生			15	草餅														
19		芦葦の徒			15	草餅														
20		場末の食堂にて			14															
21		長谷川如是閑			14	現代作家印象記														
22		蜂ところどころ	s31.4月		15	南風第12号	「少年少女文学風土記―高知」上林暁編													上林暁研究第6号
23		機部屋三昧			4	機部屋三昧	「上林暁集」（市民文庫）（山本健吉編）													
24		発熱			17	風車1929.4月号														
25		八甲田山の歌			15	草餅														
		八月の表情		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
26		バッタ捕り			15	土佐　我がふるさとの・・・・・・														
27		バットしない作家			19															
28		「初春」を読んで			18															
29		初詣			11															
30		花			14	不断の花														
31		花籠部屋			15															
32		花籠部屋			15															
33		花冀産			1															
34		蜥			17															
35		花園を荒らすもの			14															
36		花園に向いた部屋			1	薔薇盗人	紅い花													
37		花時			2															
38		花の精			3	野	花の精	聖書とアドルム	武蔵野	星を撒いた街										
39		花火			14															
40		母			7	閉運の鼎														
41		母親の星			17	風車1929.11月号														
42		母のおとづれ			17	「よみうりどうわ」（読売少年新聞部編）														
43		母の手紙・母への手紙			14															
44		母ハルエ	s39年4月		12	白い屋形船	「現代日本文学大系65」（井伏鱒二・上林暁集）	「筑摩現代文学大系30」（瀧井孝作・上林暁編）	白い屋形船・ブロンズの首	群像s39.4月号										群像
		母ひとり		—		作品第59号														
		馬場恒吾氏を偲う		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
45		勘府			2															
46		濱野修護編「チロル」短篇集			18															
47		濱本浩との因縁	s28.1月		15	南風創刊号														上林暁研究第6号
48		濱本浩はどこにでもゐる	s34.6月		15	南風第18号														上林暁研究第6号
49		林房雄			14	現代作家印象記														
50		鮒のたより			3	赤取														
		葉山嘉樹		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
		はやりすたり		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
51		はらから通信			19	閉鎖記														
52		薔薇盗人			1	薔薇盗人	海山	聖ヨハネ病院にて	現代日本文学全集40（瀧井孝作・尾崎一雄・外村繁・上林暁）	昭和文学全集9（上林暁・外村繁）	「日本現代文学全集64」（上林暁・外村繁・川崎長太郎集）	「カラー版日本文学全集31」（尾崎一雄・上林暁・永井龍男集）	「日本の文学52」（尾崎一雄・外村繁・上林暁）	「現代日本文学大系65」（井伏鱒二・上林暁集）	「日本文学全集52」（上林暁・木山捷平集）		「小便小僧・聖ヨハネ病院にて」（現代日本名作選）	高知県昭和期小説名作集7上林暁	聖ヨハネ病院にて　大幡惟	復刻版
53		「薔薇盗人」について			15	草餅	群像s42.5月号													
54		春			14	土佐　我がふるさとの・・・・・・														
		「春は馬車に乗って」への郷愁																		
55		春浅き宵			8	禁酒宣言														
		春草		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
56		春先二題			14															
57		春寂寥			7	聖書とアドルム	武蔵野	禁酒宣言												はるせきりょう
58		春の夜	s32.12月		11	春の夜	新選現代日本文学全集8（上林暁全集）	昭和文学全集9（上林暁・外村繁）	「日本文学全集33」（瀧井孝作・尾崎一雄・上林暁）	「現代文学大系31」（瀧井孝作・尾崎一雄・上林暁集）	「カラー版日本文学全集31」（尾崎一雄・上林暁・永井龍男集）	「日本文学全集52」（上林暁・木山捷平集）	「筑摩現代文学大系30」（瀧井孝作・上林暁編）	高知県昭和期小説名作集7上林暁						文藝春秋
59		春の寺			18															
60		晴れた朝			17															
61		春外香地からの手紙	s34.8月		12	臨詠詩人	「筑摩現代文学大系30」（瀧井孝作・上林暁編）													新潮
		汎可能性の時代		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
62		晩夏楼			6	晩夏楼														
63		晩酌			14						「現代文学大系31」（瀧井孝作・尾崎一雄・上林暁集）									
64		晩春日記			5	晩春日記	病妻物語	聖書とアドルム	現代日本文学全集40（瀧井孝作・尾崎一雄・外村繁・上林暁）	昭和文学全集9（上林暁・外村繁）	「日本現代文学全集64」（上林暁・外村繁・川崎長太郎集）	「日本の文学52」（尾崎一雄・外村繁・上林暁）	「筑摩現代文学大系30」（瀧井孝作・上林暁編）	「聖ヨハネ病院にて」―病妻物語全篇―」（角川文庫）	星を撒いた街	新生s212月号				
65		万世一系の私小説作家			16															
66		半ドンの記憶	s52.2月		13	半ドンの記憶														すばる
67		晩年			4	機部屋三昧														
68		反撥的文藝時評			18															
69		パン屋の駱馬車			1	薔薇盗人														
70		「萬歴赤縄」を読んで			16															
71	ひ	美意識の昂揚			18															
72		悲歌			3	悲歌	紅い花	病妻物語	「小便小僧・聖ヨハネ病院にて」（現代日本名作選）	「聖ヨハネ病院にて」―病妻物語全篇―」（角川文庫）										
73		悲観しない病者			15	幸徳秋水の甥														
74		非行中学生	s55.7月		17	半ドンの記憶	「海」s55.7月号													海
75		美人霊幻想	s34.11月		12	迷ひ子札	「創作代表選集25」（日本文芸家協会編）	聖ヨハネ病院にて　大幡惟												新潮
76		日高川			15	幸徳秋水の甥														
77		引越し	s38年10月		12	白い屋形船	群像s38.10月号													群像
		批評家について		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
78		広末の志			16	文学開眼														
79		筆名の由来			15															
80		人及び書物			18															
		ひとわれを小説家という		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
81		姫の長路			8	姫鏡台														
82		批評家に望む			18															
83		美幌の老婆			15	文と本と旅														
84		姫鏡台			9	姫鏡台	新選現代日本文学全集8（上林暁全集）	昭和文学全集9（上林暁・外村繁）	「日本文学全集52」（上林暁・木山捷平集）	「姫鏡臺」（角川文庫）	「創作代表選集8」（日本文芸家協会編）	聖ヨハネ病院にて　大幡惟								
85		緋文字			9	姫鏡台	新選現代日本文学全集8（上林暁全集）													
86		百歳の堰			15	幸徳秋水の甥														
87		百日咳			14															
88		病関録			15															
89		病気			19															
90		病気と仕事			16	文学の歓びと苦しみについて														
91		病気療養中			19															
92		表現への執着			16	文学の歓びと苦しみについて														
93		病床吟			17															
94		病床雑記			15	幸徳秋水の甥														
95		病床六尺			15	幸徳秋水の甥														
96		病中			19															
97		病中読書			15	草餅														
98		標本室			14	不断の花														
99		病友			10															
100		平川虎臣「神々の愛」			18															
101		昼寝夜寝			15															
102		弘君			17															
103		貧窮問答			3	流萬記	現代日本小説大系52	現代日本文学全集40（瀧井孝作・尾崎一雄・外村繁・上林暁）	「日本現代文学全集64」（上林暁・外村繁・川崎長太郎集）											
104		品騭			18															
105	ふ	臨詠詩人	s38.1月		12	臨詠詩人	「日本文学全集33」（瀧井孝作・尾崎一雄・上林暁）	「文学選集29」（日本文藝家協会編）	星を撒いた街											新潮
106		風船競争			5	晩春日記	「日本文学全集52」（上林暁・木山捷平集）													
107		風前の灯			2	ちちははの記	高知県昭和期小説名作集7上林暁	別冊早稲田文学3												
108		風致區			5	晩春日記	新選現代日本文学全集8（上林暁全集）	新文芸創刊号												
109		離別考			14															
110		深沢七郎「楢山節考」			18															
111		河豚を食ふ会			14															
112		福寿草			14															
113		福田清人との付合ひ			15															
114		福田清人「日輪兵舎」			18															
115		福田清人論			16															
116		福の小づち			17	「新・びわの実学校名作選・少年版」														
117		梟の髭			8															
118		不思議の国			4	明月記	「日本文学全集52」（上林暁・木山捷平集）													
119		藤澤清造の死その他			16	文学開眼	故郷の本箱													
120		富士の夢			15	幸徳秋水の甥														
121		襖一重			7	晩夏楼														
122		伏字			10	入社試験	新選現代日本文学全集8（上林暁全集）													
123		二つの序詞			19															
124		捕鯨			2	ちちははの記	紅い花													
125		筆と蝋燭			6	死者の聲														
126		卦報			19															
127		父母の膝下			11	昭和文学全集9（上林暁・外村繁）	「日本文学全集33」（瀧井孝作・尾崎一雄・上林暁）	「姫鏡臺」（角川文庫）												
128		不満と不信			16															
129		多主義者			3	野	海山													
130		冬		—		土佐　我がふるさとの・・・・・・														
131		冬の栖			4	流萬記	紅い花													
132		ブランデン氏の記念品			14	故郷の本箱														
133		ブルーノ・タウトの感慨			18															
134		ふるさと	s45.1月号		13	ジョン・クレアの詩集	新潮s45.1月号													新潮
135		故郷抄（ふるさとしょう）			14	不断の花														
136		ふるさとの海			15	文と本と旅														
137		ふるさとの春			14	土佐　我がふるさとの・・・・・・														
138		ふるさとの初春―大方町			19															
139		ふるさとの城			15	土佐　我がふるさとの・・・・・・	幸徳秋水の甥													
140		ふるさとびと			3	機部屋三昧														
141		ふるさと文集「土佐」あとがき	s34.11月		19	南風第19号														上林暁研究第6号
142		ふるさとの夜話			19															
143		古田さんの思ひ出			15	幸徳秋水の甥	故郷の本箱													
144		古机の記			14															
		ブルテル展を見る		—		ツェッペリン飛行船と黙想														
145		古本漁り			15	文と本と旅	故郷の本箱													
146		古本漁りの話			15	故郷の本箱														
147		古本市にて			19															
148		古本屋			14															

149		古本屋のおやぢ			19	故郷の本箱																
150		古屋敷			–	田園通信	紅い花															
151		古谷綱武氏の「川端康成」			16	文学開眼																
		プリモス			—	ツェッペリン飛行船と熬想																
152		鳥呂橋の話			14																	
153		ブロンズの首	s48年4月号		13	ぱあやん	「文学一九七四」（日本文藝家協会編）	『私小説名作選』（日本ペンクラブ編・中村光夫選）	高知県昭和期小説名作集7上林暁	聖ヨハネ病院にて　大備雋	群青1988.5月号	新潮s49.6月号										群像
154		「ブロンズの首」について			15	幸徳秋水の甥																
155		頃畑の大阿蘇へ			19																	
156		文学一家言			16	文学の歓びと苦しみについて	青春　創刊号（昭和21年4月1日）															
157		文学第一年の歩み			18																	
158		文学者と社会			18																	
159		文学者の功罪			16																	
160		文学者の宿命			16	小説を書きながらの感想																
161		文学者の生活			16																	
162		文学者の本然			16	文学の歓びと苦しみについて	文藝八月号（昭和18年）															
163		文学修行			16																	
164		文学精神なき新聞小説			18																	
165		文学低化の問題			16																	
166		文学的自戒			18																	
167		文学的私事			16																	
168		文学的忠言への感謝			16	小説を書きながらの感想																
169		文壇慌			16	草餅																
170		文学と自然			19																	
171		文学と修道院			16																	
172		文学と虚世			16	文学の歓びと苦しみについて																
173		文学と冒険			16	小説を書きながらの感想																
174		文学と流行について			18																	
175		文学に現はれたお産の場面			18																	
176		文学の効用性と無用性			18																	
177		文学の眼・不眠の問題			16	小説を書きながらの感想																
178		文学の地盤としての日常性			16																	
		文学のなかのふるさと（推せんの言葉）			–	文学のなかのふるさと																
179		文学の二十年			14	文と本と旅																
180		文学の故郷			14																	
181		文学の歓びと苦しみについて			18																	
182		文学領域の擴大に就いて			18																	
183		文学は下剤なり			19																	
184		文化断想			18																	
185		文化的道標			18																	
186		文藝関該			16																	
187		文藝雑誌の統合			16																	
188		文藝雑誌の編輯			18																	
189		文藝誌今昔比較論			16	文と本と旅																
190		文藝時評			16	小説を書きながらの感想																
191		文藝時評			18	小説を書きながらの感想																
192		文藝時評「文藝春秋」			19	作品第5号																
		「文芸首都」三十周年記念アンケート			—	ツェッペリン飛行船と熬想																
193		「文藝」創刊のころ			19																	
		文藝的話題			—	ツェッペリン飛行船と熬想																
194		文藝都市創刊号を評す			18																	
		文藝への刻目			—	ツェッペリン飛行船と熬想																
195		「文藝レビュー」と「春夏秋冬」			15	幸徳秋水の甥	群像s45.2月号															
196		文士	s46.9月号		13	朱色の卵	新潮s46.9月号															新潮
197		文壇時評			16	小説を書きながらの感想																
198		「文章世界」と回覧雑誌			19																	
199		「文章世界」の思ひ出			15																	
200		文人気質			18																	
201		文壇業話			18																	
202		文壇酒友録			14	文と本と旅																
		文壇人物論			–	群像s39.3月号																
203		文壇の新動向			16																	
204		文房具			14																	
205	へ	閉關記			5	閉關記																
206		北京の友へ			18																	
207		ヘッセ・メモ			16																	
208		紅雀と錦華鳥			15																	
209		ペンを祭る			16	文学開眼																
210		編輯後記			18																	
211		編集者へ希む			19																	
212		編集者O・Bの述懐			15																	
213		編輯者今昔			14																	
214		編集者時代の思ひ出			15																	
215		辨天駅付近			9																	
216		辨天町年代記			7	閉運の腦																
217		変な自慢話			19																	
218		ペン・ネエム			14																	
219		扁平魚			9	珍客名簿																
		ペン手日記			—	ツェッペリン飛行船と熬想																
220		（へんろ）			17																	
221	ほ	坊	s44.2月号		13	ジョン・クレアの詩集	群像s44.2月号															群像
222		「ポー河の水車小屋」を親て			15																	
223		防空演習			4																	
224		某月某日			14	ツェッペリン飛行船と熬想																
225		某月某日			19																	
226		坊種者			5	閉關記																
227		坊さん			14																	
228		「坊さん」慶禪の墓			15	土佐　我がふるさとの・・・・・・																
229		芳水詩集			15	文と本と旅																
230		ポーターさん			15																	
231		包丁のあと			12	『文学選集32』（日本文藝家協会編）	群像s41.2月号															
232		忘年会―南風会			19																	
233		防風と海髪			14																	
234		法隆寺の敬禮			14	不断の花																
235		望楼のとの女			1																	
236		僕の著書			19	文学の歓びと苦しみについて																
237		僕の読書			16																	
238		僕の読書法			16																	
239		僕の文学開眼			16	文学開眼	故郷の本箱															
240		僕の文学的故郷			16	文学の歓びと苦しみについて																
241		僕の村			19																	
242		牧羊場			1																	
243		母校			14	不断の花																
244		母校を訪ねて			15																	
245		歩行訓練			15																	
246		星を撒いた街			1	星を撒いた街	作品第19号															
247		星取表			19	草餅																
248		暮春日記			19	草餅																
249		菩提寺			14																	
250		ほたるぶくろ	s45.8月号		13	朱色の卵	新潮s45.8月号															新潮
251		炊歌題			2	ちちははの記																
252		北極星発見			1																	
253		北国			5	閉關記																
254		「坊ちゃん」の機関車			15	草餅																
255		母堂			5	嬉戯ひ	早稲田文学第十三巻　第四号　6月号															
256		ほほ゛ましき結婚	s34.1月		12	御目の雫																新潮
257		褒め貶し			19	草餅	群像s39.8月号															
258		暮夜			7	閉運の腦	禁酒宣言															
259		脳の皺			14																	
260		堀辰雄「雉子日記」			18																	
261		盆踊			14																	
262		本気の勉強			18																	
263		凡人本日			17																	
264		本道楽			15	文と本と旅	故郷の本箱															
265		本の始末			15																	
266		本屋にて			19																	